

えにちじあと  
○慧日寺跡

現在、指定されている史跡<sup>しせき</sup>は、本寺地区・戒壇地区・観音寺地区の3地区で、総面積は148,500平方メートルになっています。毎年、発掘調査<sup>はくくつ</sup>が行われており、昔の慧日寺の様子<sup>えにち</sup>がだんだん分かってきました。

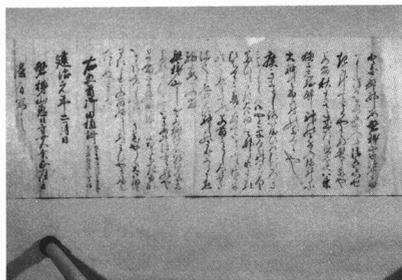


史跡の発掘調査

(2) 県指定文化財

しほんぼくしょ  
○紙本墨書田植歌（恵日寺）

1275年に写された古い歌で、昔、農家の人たちが、田植のとき磐梯山にいる神に豊作<sup>ほうさく</sup>をいのって歌った歌です。



ほさつ  
○日光月光菩薩面（恵日寺）

ほさつ ほさつ  
日光菩薩・月光菩薩の面です。昔に行われた明神舞<sup>みょうじん</sup>に用いました。



やくしにょらいこうはいけぶつ  
○薬師如来光背化仏

昔、恵日寺にあった大きな薬師如来像の光背<sup>やくしにょらいぞう</sup>にかけられていた7つの仏像<sup>こうはい</sup>です。

